

3月は自殺対策強化月間 ～待っています あなたの声を～

春は気候や生活環境の変化が多い季節です。日々の生活の中で、知らず知らずのうちにこころの疲れがたまっていますか？

もしも悩みや不安を抱えて困っている時には、気軽に相談できる場所があります。相談方法もいろいろなものがあります、ご希望の窓口を選んで話してみませんか？

【相談先一覧】

相談内容	相談先	電話番号	受付時間
こころの悩み相談	#いのちSOS	0120・061・338	24時間(日・月・火・水・金・土) 6:00～24:00(木)
	三重いのちの電話	059・221・2525	18:00～23:00
	桑名保健所	0594・24・3620	8:30～17:15(平日)
自殺予防・自死遺族 電話相談	こころの健康センター	0120・01・7823	13:00～16:00(平日)
自殺予防夜間・ 休日電話相談		0570・064・556	16:00～24:00(平日) 9:00～24:00(土日祝)
ひきこもり専門電話相談		059・253・7826	9:00～16:00(平日)
依存症専門電話相談			13:00～16:00(毎週水曜日)
こころの悩みの傾聴	こころの傾聴テレフォン	059・223・5237	10:00～16:00(平日)
SNS	相談内容	LINE公式アカウント	
こころつながり SNS 相談みえ	こころの悩みについて どんなことでもご相談		平日と土・日曜日、祝日(年末年始含む) 17:00～22:00 ※受付は21:30まで

あなたにもできる自殺予防のための行動

- ・気づき：家族や仲間の変化に気づいて、声をかける
- ・傾聴：本人の気持ちを尊重し、耳を傾ける
- ・つながり：早めに専門家に相談するよう促す
- ・見守る：温かく寄り添いながらじっくり見守る

問合せ先 健康推進課 TEL 365・1399

大切な人が悩んでいることに
気づいたら、一步勇気を出し
て声をかけてみませんか

精神保健福祉普及啓発事業 ココロの寄り添い講演会 ～入門編～

町では、町民のみなさんのこころの健康への関心を高め、精神の病気や障害についての理解を深める取り組みとともに、地域で生活する精神に障害がある方への支援を行っています。

今回、精神疾患や精神障害に対する理解を深めていただけるよう『ココロの寄り添い講演会～入門編～』を開催します。

テーマ『メンタル不調が起こる前にできること、起きた後にできること』

講師 宇田川 健氏 認定NPO法人地域精神福祉機構(コンボ)代表理事

日時 3月30日(土) 午前10時～正午

場所 川越町役場 2階大会議室

対象者 こころの病気や障害について関心のある方ならどなたでも参加可能

定員 50名(先着順)

申込方法 福祉課へ電話か窓口、QRコードで申し込み

申込期限 3月29日(金)

申込・問合せ先 福祉課 TEL 366・7116



2月1日初登庁



2月1日訓示
「安心して住み続けたいと思えるまちづくりを、スピード感をもって進めたい」



1月29日に役場で当選証書が付与されました。任期は、令和6年2月14日から4年間です。

2月13日の任期満了に伴う町長選挙は、1月23日に告示され、立候補者2名の15年ぶりとなる選挙が行われました。現職の城田町長が3選を果たし、引き続き町政を担うこととなりました。

「住みたい、住み続けたいまちづくり」
城田町政 3期目スタート

「あいさつ」

川越町長 城田政幸

令和6年1月に行われました町長選挙におきまして、3期目の町政運営の重責を担わせていただくこととなりました。皆様がこれからは「住みたい」「住み続けたい」と思う、魅力あるまちづくりを進めてまいります。

これまで、防災・減災対策を最重要施策として、津波避難施設の整備等を進めるとともに、まちの未来を創る子どもたちが健やかに育つ環境づくりに加え、子育てしやすいまちづくりに向けて、子育て世帯の負担軽減につながる子ども医療費の対象年齢拡大などの取り組みを進めてきました。

3期目は、将来に不安と負担を残すことなく、まちの持続的な発展のため、引き続き、防災・減災対策の強化・充実と、デジタル技術を活用した行政手続等のオンライン化の推進、さらには多様化する地域課題の解決と変化していく住民ニーズを町政運営に反映させてまいります。

そして、まちの将来像「つながる笑顔 ずっと」と暮らしたい町「かわごえ」の実現を町民の皆様とともにめざしてまいりますので、より一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。